

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	電子工学Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0148		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	電子制御工学科		対象学年		2		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	大類 重範 著「アナログ電子回路」(日本理工出版会)/末武 国弘 監修, 松下電器工学院 編著「基礎電子工学電子回路編Ⅰ」(廣済堂出版)/家村 道夫 監修, 家村 道夫 他 共著, 「入門 電子回路 アナログ編」(オーム社)						
担当教員	清原 修二						
到達目標							
① トランジスタのバイアス回路を説明できる。 ② トランジスタのh定数と等価回路を説明できる。 ③ トランジスタの詳細な特性を説明できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	トランジスタのバイアス回路を説明することができる。		トランジスタのバイアス回路の一部を説明できる。		トランジスタのバイアス回路を説明できない。		
評価項目2	トランジスタのh定数と等価回路を説明することができる。		トランジスタのh定数と等価回路の一部を説明できる。		トランジスタのh定数と等価回路を説明できない。		
評価項目3	トランジスタの詳細な特性を説明することができる。		トランジスタの特性を説明できる。		トランジスタの詳細な特性を説明できない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	コンピュータ, ロボット, テレビ, 携帯電話など身の回りの電気製品は全て電子回路で動作している。電子回路を構成する最も基本的な部品がダイオードとトランジスタである。この授業では電子回路の基礎知識について学習する。						
授業の進め方・方法	講義を中心に授業を進めていく。主に黒板を使用して内容を詳しく説明する。重要な内容について適宜学生に質問する。内容によっては, 図やスライドを用いて視覚的に説明する。講義内容の理解を深めるため, 適宜演習問題やレポート課題を与える。						
注意点	中間・期末試験(70%), 演習・レポート等(30%)を評価方法とする。到達目標の各項目について, 理解や計算の到達度を評価基準とする。毎回, 演習を行うので関数電卓と定規を持参すること。再レポートになった場合, 修正して1週間後に再提出すること。 研 究 室 A棟3階(A-320) 内線電話 8951 e-mail: kiyoharaアットマークmaizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること)						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	シラバス内容の説明, トランジスタのバイアス回路(直流と交流)		① トランジスタのバイアス回路を説明できる。		
		2週	固定バイアス回路		① トランジスタのバイアス回路を説明できる。		
		3週	自己(電圧帰還)バイアス回路		① トランジスタのバイアス回路を説明できる。		
		4週	電流帰還バイアス回路		① トランジスタのバイアス回路を説明できる。		
		5週	コレクタ電流の温度による変化と安定係数		① トランジスタのバイアス回路を説明できる。		
		6週	バイアス回路への信号の加え方と取り出し方		① トランジスタのバイアス回路を説明できる。		
		7週	直流負荷線と交流負荷線		① トランジスタのバイアス回路を説明できる。		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	後期中間試験返却, 到達度確認		① トランジスタのバイアス回路を説明できる。		
		10週	トランジスタのh定数と等価回路		② トランジスタのh定数と等価回路を説明できる。		
		11週	トランジスタの静特性とh定数		② トランジスタのh定数と等価回路を説明できる。		
		12週	h定数の接地変換, 動作量の計算		② トランジスタのh定数と等価回路を説明できる。		
		13週	増幅度とデシベル		③ トランジスタの詳細な特性を説明できる。		
		14週	CR結合増幅回路		③ トランジスタの詳細な特性を説明できる。		
		15週	学習のまとめと演習問題		② トランジスタのh定数と等価回路を説明できる。 ③ トランジスタの詳細な特性を説明できる。		
		16週	期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	電気・電子系分野	電子回路	バイポーラトランジスタの特徴と等価回路を説明できる。		2	後10,後11,後12
				トランジスタ増幅器のバイアス供給方法を説明できる。		2	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0

專門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0